

就労選択支援従事者養成研修（案）

【研修の目的】

就労選択支援の理念を学ぶとともに、業務に必要となる就労アセスメントの手法をはじめとして、利用者のニーズ把握、支援計画を用いた関係機関との連携に関する基本的なノウハウを習得する。

【対象者】

新任の就労選択支援従事者（なお、本就労選択支援従事者養成研修の受講要件として、「基礎的研修」を受講した者とする）

【カリキュラム骨子（案）】

（1）就労選択支援の理念について理解する

- ・就労選択支援の概要と目的：就労選択支援の趣旨について理解し、趣旨に沿った支援を提供できることを目指す
- ・働くことの意義：人にとって働くことの意義について知り、就労選択支援の実施に活かす

（2）就労アセスメントの目的と手法

- ・アセスメントの目的：就労支援において、アセスメントを実施する目的について理解する
- ・就労アセスメントの手法：就労アセスメントの手法について理解する

（3）ニーズアセスメントの手法

- ・ニーズ把握の目的と視点：障害者の多様な支援ニーズについて理解し、ニーズ把握のための視点について学ぶ
- ・職業カウンセリングの方法：対象者との信頼関係の構築、聞き取りと支援に向けたコミュニケーション手法について学ぶ

（4）就労アセスメントの具体的活用

- ・JEED「就労アセスメントシート」の演習（解説及び作成）：
就労アセスメントシートを用いて、就労アセスメントにおけるアセスメント項目の把握、アセスメントの実施、アセスメントの説明などの手法を具体的に学ぶ

（5）アセスメント結果の整理と活用

- ・アセスメント結果表の書き方
- ・支援計画の策定

（6）関係機関との連携

- ・社会資源と地域アセスメント：社会資源について学び、地域の社会資源について分析する
- ・ケース会議の方法：ケース会議の目的を知り、日程調整及び実施の手続き等について学ぶ

【カリキュラムイメージ】

(案1：1日版)

科目	内容	ポイント	形態	時間
1 就労選択支援の理念と就労アセスメント	①就労選択支援の概要と目的 ②アセスメントの目的 ③就労アセスメントの手法	・働くことの意義 ・就労選択支援の制度 ・就労選択支援の成立背景 ・就労アセスメントの目的 ・就労アセスメントの手法	講義	1
2 ニーズアセスメントと多機関連携	①ニーズ把握の目的と視点 ②職業カウンセリングの方法 ③関係機関との連携	・ニーズの定義 ・ニーズ把握の方法 ・カウンセリング技法 ・関係機関との連携	講義	1
3 就労アセスメントの実施方法	①「就労アセスメントシート」の解説 ②「就労アセスメントシート」の作成演習 ③「就労アセスメントシート」の結果表作成 ④「就労アセスメントシート」を用いた会議	・「就労アセスメント」講義 ・事例に基づく作成、結果表作成、会議の演習	講義 演習	5
計				7

1日目	
8:50～9:50	就労選択支援の理念と就労アセスメント
10	休憩
10:00～11:00	ニーズアセスメントと多機関連携
10	休憩
11:10～12:10	就労アセスメントの実施方法（前）
50	休憩
13:00～15:00	就労アセスメントの実施方法（中）
10	休憩
15:10～17:10	就労アセスメントの実施方法（後）

(案2：2日版)

科目	内容	形態	時間
1 就労選択支援の理念	①働くことの意義 ②就労選択支援の概要と目的	講義	1
2 就労アセスメントの目的と手法	①アセスメントの目的 ②就労アセスメントの手法	講義	1. 5
3 ニーズアセスメントの手法	①ニーズ把握の目的と視点 ②職業カウンセリングの方法	講義	1. 5
4 就労アセスメントの具体的活用	①JEED「就労アセスメントシート」の解説講義 ②JEED「就労アセスメントシート」の作成演習	講義 演習	3
5 アセスメント結果の整理と活用	①アセスメント結果表の書き方 ②支援計画の策定	講義 演習	2
6 関係機関との連携	①地域の社会資源と役割 ②ケース会議の方法	講義	1
計			10

1日目		2日目	
9：30～10：30	就労選択支援の理念	9：30～11：00	ニーズアセスメントの手法
10	休憩	10	休憩
10：40～12：10	就労アセスメントの目的と手法	11：10～12：10	関係機関との連携
60	休憩	60	休憩
13：10～14：40	就労アセスメントの具体的活用（前半）	13：10～15：10	アセスメント結果の整理と活用
20	休憩		
15：00～16：30	就労アセスメントの具体的活用（後半）		